

森が人に 与えてくれるもの

山形大学農学部・東北森林管理局 連携シンポジウム

参加無料

地球温暖化防止に森林の育成が大きく貢献することが広く市民に知られるようになってきましたが、明治以降長い歴史を持つ国有林の森林管理・利用の経過は広く市民に知られているわけではありません。一方、山形大学農学部は昭和25年以降農林業振興を支える多くの技術者を養成してきましたが、森林・林業との関わりでは広く市民に知られているとは言えない現状があります。山形大学農学部と東北森林管理局は、平成23年度に相互の扶助を目標として連携協定を締結しました。今年度の両者の取り組みは、広く市民に森林と人との関わりについて知ってもらうことを目的とし、連携してシンポジウムを開催します。

日時●平成**25**年**1**月**25**日(金)

13:00~16:00

場所●山形大学農学部 301講義室
(鶴岡市若葉町1-23)

主催:山形大学農学部・東北森林管理局
共催:鶴岡市

森が人に 与えてくれるもの

山形大学農学部・東北森林管理局 連携シンポジウム

演題

「森林と人との関わり」(60分) ————— 東北森林管理局 矢部三雄局長

「森林文化都市とは」(60分) ————— 山形大学農学部 野堀嘉裕教授

「対談：矢部三雄局長・野堀嘉裕教授」(30分) ————— (司会：農学部 菊池俊一准教授)

申込書

下記の項目にご記入のうえ、FAXまたは郵便でお送りください。

ふりがな		参加人数 (複数でご参加の場合)	名
お名前			
お電話	-	-	(ご自宅・職場・携帯)
FAX	-	-	(ご自宅・職場)

会場案内図



お申し込み先

山形大学農学部企画広報室

〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23

FAX 0235-28-2812